

ユニオンファンド 月次レポート

第 213 号

追加型投信 / 内外 / 株式 分配金再投資専用ファンド

2026 年 8 月 6 日作成

MONTHLY TOPIC

「安くなったら買う」は、本当に得なのか

一時 5 万円に達したファンドの基準価額が、このところ一服しています。基準価額が下がると、追加購入して下さるお客様が増えます。「下がったときこそ買いましょう」とお伝えしてきた私たちとしては、値下がりを見て売却するのではなく購入される方が増えることは、大変うれしく、ありがたいことです。一方で気になることもあります。「下がったら買う」のはよいとして、「下がるまでは買わない」というのは得なやり方なのでしょうか。もう少し安く買いたいと考えるのは自然なことですが、いつになっても安くならないこともあります。

「うまく買えた人」の意外な結果

簡単な例で考えてみましょう。基準価額 1 万円の投資信託を買おうか迷っているうちに、1 万 1,000 円まで上がったとします。「上がったところを買うのは嫌だな。少し下がったら買おう」と考えて待つことにしました。ところが下がるどころか 1 万 2,000 円まで上がってしまいました。「さすがに今から買うのはなあ……。今度下がったら絶対買おう」。そう思っていたところ、ようやく 1 万 1,500 円まで下がりました。「狙いどおりだ」と、ここで買ったとします。その後、基準価額は再び 1 万 2,000 円を超え、1 万 3,000 円まで上昇しました。さて、この人はどう思うでしょう。「待って正解だった。1 万 2,000 円で買わなくてよかった。1 万 1,500 円という安いところで買えた。判断は正しかった」。たぶんそう思うでしょう。実際、一度も含み損を抱えることなく 1 万 3,000 円まで上がったのですから、たいしたものですね。相場の動きを見事に読み切ったと満足しても不思議ではありません。

逆に、最初 1 万円だったこの投資信託を迷った末に 1 万 1,000 円で買った人は、途中で 1 万 2,000 円から 1 万 1,500 円まで下がったときに嫌な思いをしたかもしれません。しかし、最終的に 1 万 3,000 円になったとき、より多くの口数を持っているのは 1 万 1,000 円で買った人であり、1 万 1,500 円まで待ってうまく買った人ではありません。

投資のご褒美は、「下落に耐えた人」にやってくる

投資の成果は、「買った後に気分がよいかどうか」で決まるわけではありません。前回のレポートで、「必要なのは、下落を予知する能力ではなく、下落に耐える忍耐力」と書いたのは、こういうことです。

投資のリターンとは、下落を避けた投資能力へのご褒美というより、下落を受け入れて持ち続けた忍耐力へのご褒美なのではないかと、最近一層強く思うようになりました。もちろん、「下がったら買い増す」という投資は悪くありません。むしろ、それを実践できるのは立派なことですね。ただ、「もっと安くなってから」と待っているうちに、買う機会そのものを逃してしまうのは本当にもったいないです。より多くの資産を作るには、相場の先行きを当てることに力を注ぐことよりも、多少の損を覚悟してでも買って持ち続けることが大切だと思っています。

久保田徹郎

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

UNION FUND REPORT

ユニオンファンド運用状況

(2026 年 7 月末現在)

基準価額

48,941 円

純資産総額

183 億 05 百万円

期間別騰落率(%)

1 ヶ月	-2.18%
1 年	21.05%
3 年	41.87%
5 年	62.53%
10 年	146.02%
設定来	389.41%

複利年率(%)

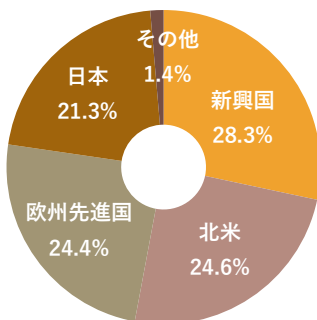
9.34%

* 騰落率は過去の実績値であって、将来の成績を約束するものではなく、また受益者ごとの購入時期によって異なります。

* 「複利年率」は、設定日から基準日までの騰落率を年率（複利）で表したものです。

* 設定来、分配の実績はありません。

地域別構成比

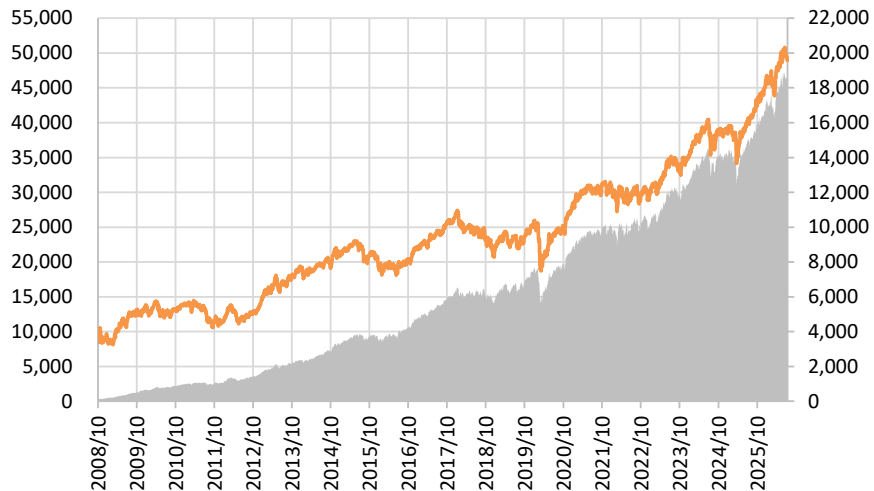


投資部分(現金等を除く)に占める比率
(2026 年 6 月末現在)

基準価額と純資産総額の推移（設定来、分配の実績はありません。）

基準価額 (円)

純資産総額 (百万円)



組入ファンドの内訳

ファンド名	主な地域	組入比率(%)	月間騰落率(%)※
さわかみ F	日本	4.5%	-2.7%
スパークス F	日本	13.4%	-3.9%
キャピタル F	欧米	21.0%	-2.7%
ハリス F	欧米	19.4%	6.3%
コムジェスト・ヨーロッパ F	欧州	9.2%	0.9%
コムジェスト・エマージング F	新興国	21.2%	-9.2%
現金等	-	11.3%	-

※ 騰落率はユニオンファンドの基準価額に反映する日付で計算

ファンドの特長

- ① 長期で「債券」の収益率を上回るとされる「株式」に投資します
- ② 世界の経済成長を享受するため、「グローバル」な視点で投資します
- ③ 専門性の高い複数ファンドに投資する「ファンド・オブ・ファンズ」で運用します
- ④ 実績のある資産運用会社の「アクティブ」ファンドに投資します
- ⑤ 株価が割高と思われるときには現金比率を高め、割安局面での買い増しに備えます

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

UNION FUND REPORT

2026 年 7 月の市場動向と運用状況

投資環境

7 月の世界の株式市場はやや軟調でした。米国とイランの対立と、AI・半導体関連企業の先行きへの警戒感が重荷となりました。円換算で見ますと、後半に若干円安が進んだことから小幅上昇となりました。

上旬には、米国とイランの間で散発的な軍事衝突が増加し、米国のトランプ大統領は 6 月に合意が成立した停戦は「終わった」と発言しました。その後、双方の武力行使は激化し、ホルムズ海峡の船舶の航行が再び困難となったことから、原油価格は大きく反発しました。欧州の天然ガス価格はさらに大きく上昇し、今回のイラン戦争開始直後の高値を一時上回るほどの高水準となりました。こうしたことから、先行きのインフレ懸念が強まって債券利回りは世界的に上昇傾向となり、株価の頭を押さえました。

高成長期待で買われている銘柄にとっては金利の上昇が重荷となり、代替りの投資先として、割安に放置されていた銘柄や欧州株への資金移動が活発化しました。地域別には欧州株の上昇率が最大でした。一方、半導体銘柄がけん引して大幅高が続いていた韓国や台湾の株価が大きく反落したことから、新興国の株価指数は月末に向けて大幅安となりました。また、日本株も半導体などハイテク株が一転して売られ、日経平均が大きく下落するなど、全般に軟調でした。

為替市場では、欧州景気の底上げ期待などからユーロが比較的堅調だった一方、円は日本の財政懸念や相対的な低金利から売られ、対ドルで 40 年ぶりの円安水準に落ち込みました。

運用の状況

ユニオンファンドは前半こそ好調でしたが、月末に向けて反落し、市場全体が円換算で若干上昇する中、値下がり で終わりました。欧州株や割安株の組み入れが多いハリス F は好調でしたが、多めに組み入れている新興国株が大幅安となったことが響きました。売買は見送りました。月末の組入比率は 88.7%と、前月から小幅に低下しました。

今後の見通し

8 月に入り、米国ではダウ平均株価や S&P500 指数が過去最高値を一気に更新しました。米国とイランの停戦交渉が進展し、原油価格が大きく反落したことが効きました。この原稿作成時点（8 月 5 日午後）では、交渉の結果はまだ不明です。トランプ大統領は、協議は非常に順調に進んでおり、遠からず詳細がわかるだろうと言っていますが、仮に合意したとしても、すぐにまた破られるというこれまでのパターンが繰り返される可能性もあります。ホルムズ海峡の管理でどう折り合うのか、核問題の進展はあるのかなど、引き続き注目が必要でしょう。

7 月には FRB（連邦準備制度理事会）のウォーシュ議長の発言で市場はやや混乱しました。インフレ退治の姿勢が揺らいでいるのではないかと疑いが市場に広がり、米国金利を押し上げたためです。債券利回りは株式市場に大きな影響を与えますから、しばらく要注意と思います。また、AI・半導体関連株についても、データセンターへの投資負担や中国の半導体メーカーの台頭などの不安要素があり、市場のかく乱要因になる可能性が残っています。

以上のように株価の変動要因は数々ありますが、一方で企業業績は今のところ着実に拡大を続けています。株価の騰落に振り回されることなく、引き続き冷静に対応していきたいと考えています。

運用責任者 久保田徹郎

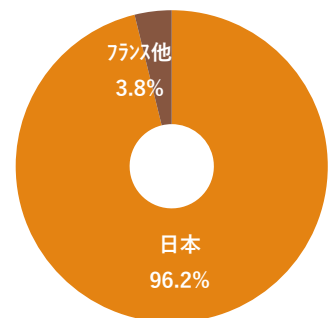
◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

さわかみファンド

基準価額の推移



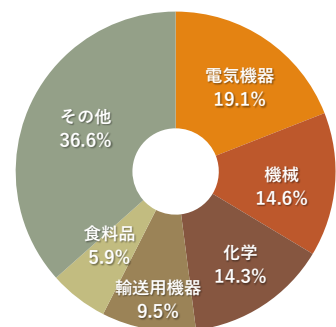
国別構成比



組入銘柄トップ10

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
1 信越化学工業	3.6%	日本	化学	塩ビ・シリコンエー世界大手
2 ソニーグループ	2.9%	日本	電気機器	ゲーム・音楽・映画・電子機器等
3 ディスコ	2.6%	日本	機械	半導体等の切削・研磨装置
4 スズキ	2.6%	日本	輸送用機器	自動車、自動二輪車
5 INPEX	2.5%	日本	鉱業	石油・天然ガス開発
6 ダイキン工業	2.1%	日本	機械	エアコン世界大手
7 セブン&アイHD	2.1%	日本	小売業	大手総合小売業
8 日立製作所	2.0%	日本	電気機器	総合電機世界大手
9 トヨタ自動車	2.0%	日本	輸送用機器	自動車世界大手
10 浜松ホトニクス	1.9%	日本	電気機器	光検出器の世界的企業
上位10銘柄	24.2%		現金等	18.0%

業種別構成比



※ 業種：東証33業種、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 <2026年7月末現在>

スパークスF (スパークス・集中投資・日本株ファンドS)

基準価額の推移



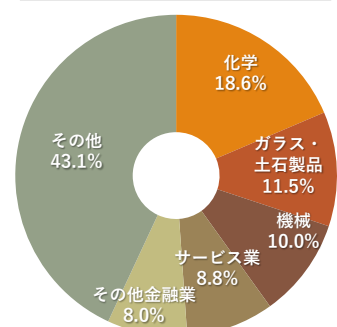
国別構成比(マザーファンド)



組入銘柄トップ10 (マザーファンド) ※組入比率の記載はなし。証券コード順。

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
上村工業		日本	化学	メッキ用化学品大手
メック		日本	化学	電子基板用薬品
横浜ゴム		日本	ゴム製品	大手タイヤメーカー
MARUWA		日本	ガラス・土石製品	セラミック基板世界トップ
ダイフク		日本	機械	保管・搬送システム大手
マックス		日本	機械	鉄筋結束機、スケーラー
山洋電気		日本	電気機器	冷却ファン・サーボモーター等
プレミアグループ		日本	その他金融業	オートクレジット、故障保証
SBIホールディングス		日本	証券・商品先物取引業	金融持ち株会社
トーセイ		日本	不動産業	不動産流動化・開発・賃貸等
現金等				3.2%

業種別構成比(マザーファンド)



※ 業種：東証33業種、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 <2026年6月末現在>

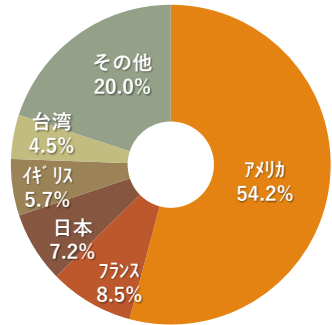
◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

キャピタルF (キャピタル・グループ・グローバル・エクイティ・ファンド(LUX)クラスZ)

基準価額の推移



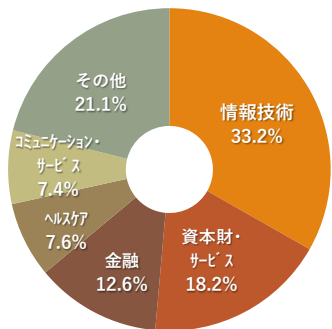
国別構成比



組入銘柄トップ10

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
1 Alphabet	4.9%	アメリカ	コミュニケーション・サービス	グーグルの持株会社
2 TSMC	4.3%	台湾	情報技術	半導体メーカー
3 Broadcom	4.3%	アメリカ	情報技術	無線・通信向け半導体等
4 ASML	3.1%	オランダ	情報技術	半導体製造装置メーカー
5 SK hynix	3.1%	韓国	情報技術	半導体メーカー
6 Apple	2.8%	アメリカ	情報技術	デジタル機器・ソフト大手
7 Microsoft	2.8%	アメリカ	情報技術	世界最大のコンピュータ・ソフト
8 General Electric	2.1%	アメリカ	資本財・サービス	航空機エンジン
9 JPMorgan Chase	2.1%	アメリカ	金融	世界大手総合金融グループ
10 NVIDIA	2.0%	アメリカ	情報技術	AIコンピューティング 最大手
上位10銘柄	31.5%	現金等	3.8%	

業種別構成比



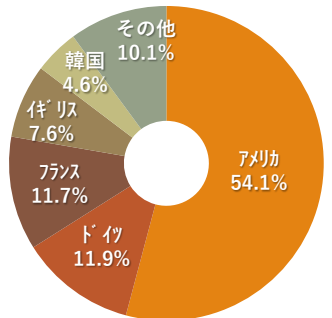
※ 業種：MSCI世界産業分類基準の11セクター、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 <2026年6月末現在>

ハリスF (ALAMCOハリス グローバルバリュース株ファンド2007)

基準価額（分配金込み）の推移



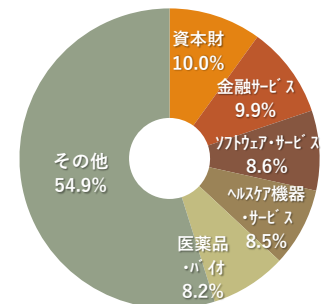
国別構成比(マザーファンド)



組入銘柄トップ10 (マザーファンド)

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
1 アイキューヴィア	3.6%	アメリカ	医薬品・バイオ	薬品会社向け臨床研究・試験等
2 BNPパリバ	3.6%	フランス	銀行	フランス大手銀行
3 エアビーアンドビー	3.4%	アメリカ	消費者サービス	民泊仲介サイト
4 アディダス	3.4%	ドイツ	耐久消費財・アパレル	スポーツウェア世界大手
5 シスコ	2.9%	アメリカ	生活必需品流通・小売り	大手食品流通会社
6 サンベルト・レンタルズ	2.8%	アメリカ	資本財	建設・工業・一般機器のレンタル
7 DSV	2.8%	デンマーク	運輸	世界大手物流会社
8 サムスン電子(優先株)	2.7%	韓国	テクノロジー・ハードウェア・機器	家電・電子部品大手
9 バイエル	2.6%	ドイツ	医薬品・バイオ	大手化学医薬品メーカー
10 キュurig・ドクターペッパー	2.6%	アメリカ	食品・飲料・タバコ	清涼飲料メーカー
上位10銘柄	30.4%	現金等	3.2%	

業種別構成比(マザーファンド)

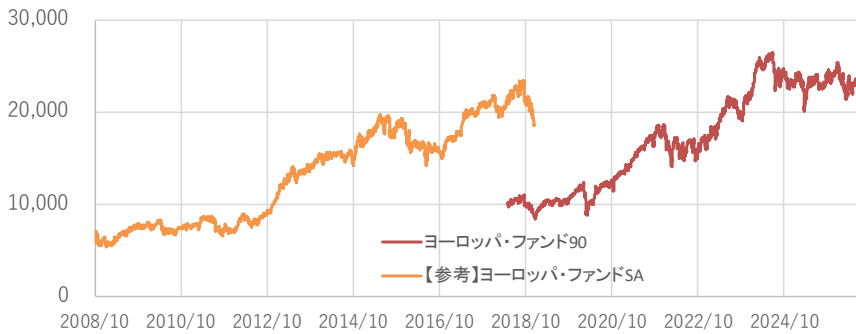


※ 業種：MSCI世界産業分類基準の25産業グループ、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 <2026年6月末現在>

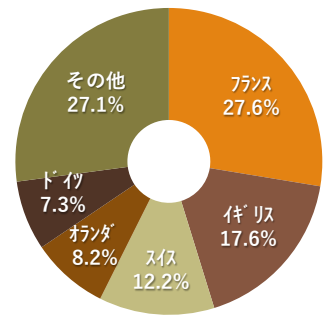
◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

コムジェスト・ヨーロッパF (コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90)

基準価額の推移



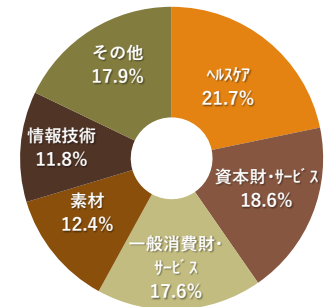
国別構成比(マザーファンド)



組入銘柄トップ10 (マザーファンド)

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
1 ASML	5.3%	オランダ	情報技術	半導体製造装置メーカー
2 SCHNEIDER ELECTRIC	4.9%	フランス	資本財・サービス	電気設備、エネルギー管理
3 AIR LIQUIDE	4.9%	フランス	素材	産業ガス世界大手
4 NOVONESIS	4.9%	デンマーク	素材	食品用酵素・微生物等
5 ESSILORLUXOTTICA	4.0%	フランス	ヘルスケア	光学製品
6 COMPASS GROUP	3.7%	イギリス	一般消費財・サービス	食品サービス
7 INDITEX	3.7%	スペイン	一般消費財・サービス	アパレルメーカー
8 AON	3.5%	アメリカ	金融	保険・再保険等
9 LONZA	3.3%	スイス	ヘルスケア	医薬品・バイオ
10 ASTRA ZENECA	3.0%	イギリス	ヘルスケア	薬品会社
上位10銘柄	41.2%		現金等	1.2%

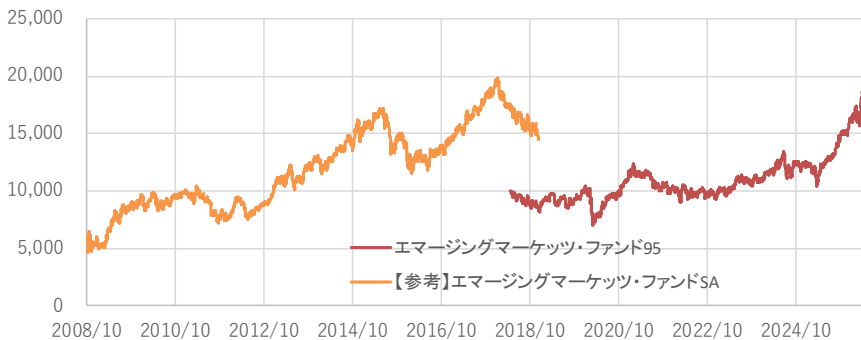
業種別構成比(マザーファンド)



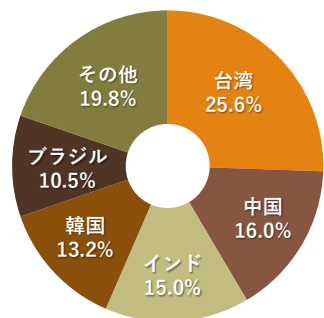
※ 業種：MSCI世界産業分類基準の11セクター、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 <2026年7月末現在>

コムジェスト・エマージングF (コムジェスト・エマージングマーケット・ファンド95)

基準価額の推移



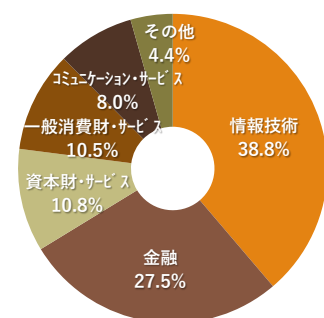
国別構成比(マザーファンド)



組入銘柄トップ10 (マザーファンド)

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
1 TSMC ADR	9.5%	台湾	情報技術	半導体メーカー
2 SAMSUNG ELECTRONICS	6.6%	韓国	情報技術	家電・電子部品大手
3 DELTA ELECTRONICS	5.9%	台湾	情報技術	電源、変圧器
4 SK HYNIX	5.9%	韓国	情報技術	半導体メーカー
5 TENCENT	4.9%	中国	コミュニケーション・サービス	ソーシャルネットワーク等
6 ASPEED	4.9%	台湾	情報技術	半導体の設計・開発
7 CONTEMPORARY AMPEREX TECH	4.4%	中国	資本財・サービス	EV用バッテリー
8 DISCOVERY	4.0%	南アフリカ	金融	南アフリカの保険会社
9 B3	3.6%	ブラジル	金融	大手証券取引所
10 CAPITEC BANK	3.6%	南アフリカ	金融	南アフリカの銀行
上位10銘柄	53.3%		現金等	1.6%

業種別構成比(マザーファンド)



※ 業種：MSCI世界産業分類基準の11セクター、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 <2026年7月末現在>

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

NOTICE

業務管理部からのお知らせ

■ スポット購入について

スポット購入とは、弊社の「ファンド購入用振込先口座」へ、お客様からの都度のお振込みによりファンドを購入いただくものです。弊社へ口座開設されているすべてのお客様がご利用いただけます。

購入金額は「1 万円以上 1 円単位」で、お申込日の翌々営業日の基準価額での購入となります。

販売手数料はかかりません。

＜当日のスポット購入のお申込みは、15 時 30 分までに弊社でご入金を確認できたものに限りです。＞

弊社の「ファンド購入用振込先口座」を設けております「りそな銀行」は、振込みが 24 時間即日入金可能となっておりますが、弊社のスポット購入につきましては、当日 15 時 30 分までに“弊社でご入金の確認ができたもの”が当日のお申込み受付分となります。15 時 30 分以降に確認できたものは、翌営業日受付分となります。

※ 15 時 30 分直前などにお振込みされた場合に、当日分として確認できないことがありますのでご注意ください。

※ お振込みの際は、「振込依頼人」名を必ずお客様ご自身のお名前をお願いいたします。

※ 「ファンド購入用振込先口座」につきましては、口座開設いただいた際に弊社よりお送りいたしました「総合取引口座【新規】お客さま控え」または「非課税口座【NISA 口座】お客さま控え」に記載しております。（お客さま控えは再発行できますので、ご希望される場合は弊社までご連絡ください。）

※ NISA 口座でお取引いただいているお客様が NISA 口座内「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の年間投資枠 240 万円または非課税保有限度額（成長投資枠のみでは 1,200 万円）を超えて購入注文された場合、超過分は課税口座（特定口座または一般口座）でのお取引となります。

■ 月次レポート受取方法について

【受取方法：「E-mail」または「不要（弊社 HP で直接閲覧）」のご選択にご協力ください。】

現在月次レポートを「郵送」でお受取りのお客様で、インターネット・E-mail をご利用いただける環境をお持ちの方がおられましたら、「受取方法の「E-mail」への変更」に是非ご協力ください。

・月次レポートは、弊社ホームページ（HP）に掲載しております。

・レポート受取方法で「E-mail」をご選択の場合、弊社 HP に掲載の都度、メールにてご案内いたします。「不要」をご選択の場合でも、弊社 HP にアクセスいただければ、いつでもご覧いただけます。

ご変更は、弊社業務管理部へのご連絡（TEL:0263-38-0725）、または弊社 HP の「お取引について」→「メールアドレス・月次レポート受取方法変更」にてお手続きください。

エコの観点からも印刷紙削減を目指しております。ご理解・ご協力のほど、何卒よろしくお願いいたします。

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

RISK AND FEE

ユニオンファンドのリスク・手数料

『ユニオンファンド』のリスク

－ 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。－

ユニオンファンドは、主に国内外の株式などに投資する投資信託証券等に投資するファンド・オブ・ファンズの形式で運用を行います。組入れる投資信託証券等は、株価変動、金利変動や債券発行者の経営・財務状況の変化等で値動きします。また、為替相場の影響を受ける投資信託証券等もあるため、ファンドの基準価額も変動し、損失を被ることがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。

当ファンドの主なリスクは、「価格変動リスク」、「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」です。

『ユニオンファンド』の手数料等

－ 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。－

申 込 手 数 料 お申込みにあたって弊社にお支払いただく手数料はありません。
※スポット購入時の購入用口座への振込手数料はお客様負担となります。

換 金 手 数 料 ご換金（解約）にあたって弊社にお支払いただく手数料はありません。

信 託 財 産 留 保 額 ありません。

信 託 報 酬 純資産総額に年 0.88%（税抜 年 0.8%）の率を乗じた額です。
毎日、信託財産の費用として計上され、基準価額に反映されます（基準価額は信託報酬控除後の価額です）。
[*実質的な信託報酬（概算）：純資産総額に対して年 1.8%±0.3%（税込）]
*実質的な信託報酬の率は、『ユニオンファンド』が投資対象とする投資信託証券にかかる信託報酬を含めたものです。あくまでも目安であり、組入状況により変動します。
※ 信託報酬にかかる税金は、税法等が改正等された場合、変更になることがあります。

そ の 他 の 費 用 上記のほか、次の手数料・費用等が信託財産の費用として計上され、基準価額に反映されます。

- ① 組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料（消費税等相当額の費用を含みます。）
- ② 信託事務の処理に要する諸費用、受託会社の立て替えた立替金の利息、監査法人から監査を受けるための費用（監査費用）（消費税等相当額を含みます。）

※ 監査費用は弊社が一部または全部を負担することがあります。

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。